

ご質問・VEご提案・見積依頼など、どのようなことでもお気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。



〒781-0014 高知県高知市薊野南町12番31号
[URL] <https://www.ko-marutaka.co.jp>

TEL 088-845-1510 FAX 088-846-2641
[Email] marutaka@ceres.ocn.ne.jp

特殊基礎工事

第241号

新技術情報

令和8年6月

経済産業省 中小企業庁

「はばたく中小企業・小規模事業者300社」

海外展開分野に選定

中小企業庁は、経済社会構造の変化に対応して事業変革や新規事業に挑戦し、地域経済や日本経済の成長への貢献が期待できるモデルとなる中小企業・小規模事業者を、「成長戦略・生産性向上」「海外展開」「GX」「DX」「人への投資・環境整備」の5分野において「はばたく中小企業・小規模事業者300社」として選定しています。

このたび弊社は、このたび弊社は、海外における橋梁工事や浚渫工事の施工実績に加え、海外人材の育成など幅広い国際事業への取り組みが評価され、創意工夫とたゆまぬ努力により我が国産業の国際競争力の向上および地域経済の活性化に貢献する企業として、「はばたく中小企業・小規模事業者300社」の「海外展開」分野に選定されました。

5月29日に開催された授賞式では、赤澤亮正大臣様より表彰状を拝受いたしました。このような荣誉ある選定をいただきましたのも、日頃より弊社を支えてくださるお客様、お取引先様、関係者の皆様、そして地域の皆様のご支援とご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。弊社は今後も、このたびの選定を励みとして、さらなる技術力および施工品質の向上と事業の発展に努めるとともに、社会および地域経済の発展に貢献できる企業を目指し、より一層邁進してまいります。



赤澤亮正大臣様よりスピーチ



赤澤亮正大臣様より表彰



はばたく
中小企業・小規模事業者
300社



政府「戦略産業クラスター計画」素案に 弊社の防災技術が掲載



出典：首相官邸ホームページ

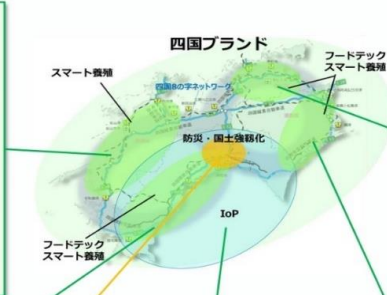
高市早苗総理大臣は、地方への投資を呼び込み、地域経済の付加価値向上につなげる「地域未来戦略」の策定に向け、政策パッケージを速やかに具体化するよう関係閣僚に指示しました。その一環として、政府は、地方経済の活性化を目的に、全国10ブロックごとに集積産業を指定する「戦略産業クラスター計画」の素案を示しました。

中国・四国地方では、経済安全保障上の重要性が高まる「造船」「GX」「四国ブランド(食・観光・防災)」などの分野において、産業集積を進め、「産業クラスター」の形成を検討しています。

このたび、**防災分野**における事例として、弊社の取り組みが紹介されました。
『**大口径岩盤削孔等の特殊基礎技術に加え、自社開発による災害時の応急仮設住宅を提供。**』

③ 四国ブランド (食、観光、防災) (四国地域のポテンシャル) 参考

- ・愛媛県では、宇和島市や水産事業者等で構成する産官学企のコンソーシアムを核に、全国唯一の増殖系母貝を有する宇和島水産高校を中心として、現場実習・共同研究を通じ、ICT活用による産官学企連携、商品開発など、養殖から加工・流通までを実践的に学べる教育環境を整備。
- ・県産業技術研究所、県農林水産研究所、愛媛大学等が連携し、高品質真珠の生産性向上に向け、貝殻の細目付着抑制コーティング技術と、画像解析・AIによる高精度評価システムの開発を進めている。
- ・宇和島プロジェクト(宇和島市)は、2023年度から地域企業と連携し、海上養殖DX推進コンソーシアムを組成。漁業協同組合と協働し、スマート養殖の高度化を進め、Wi-Fi導入・拡大による遠隔給餌とデータ管理で作業負荷の軽減など、持続可能な養殖モデルを推進。
- ・赤坂水産(西予市)は、AI・ソーナを活用したスマート養殖と魚粉ゼリー飼料により、資源保全と品質向上を図り、サステナブルブランドを構築し、国内外への販路開拓を展開。さらに、地域の養殖事業者との連携を通じ、持続可能な地域水産業モデルの構築を進めている。
- ・しまなみ海道では、国際サイクリング大会を隔年開催し、体験コンテンツで誘客を図るとともに、2027年に愛媛県内で「Ivelo-city」開催も予定され、サイクリングを核に国際的な認知度向上と交流拡大を推進。



- ・XEN GROUP(高松市)は、フードテック商品(鮮度保持装置など)の製造工場・研究棟を整備、2026年稼働予定。
- ・香川大学の国際希少種研究教育機構がリードして幅広い産業分野の希少種用途開発を推進。
- ・セトラスホールディングス(高松市)は「アグリ技術」と「ハイテク技術」を組み合わせた独自の農業モデルを構築。
- ・大倉工業(丸亀市)は加圧熱水抽出法を開発し、オリブ葉などから機能性素材を抽出して食品素材化。

- ・高知大学を中心に産官学が連携し、「しまんと海産エコイノベーション共創拠点」を形成。海洋資源再生と産業化を核に食品・化粧品・素材分野への展開を検討中。
- ・高知丸高は大口径岩盤削孔等の特殊基礎技術に加え、自社開発による災害時の応急仮設住宅を提供。技研製作所は地震や津波にも粘り強い「インプラント工法」の開発と油圧式圧入引抜機の生産により国土強靱化を推進。SKKは国内トップシェアの海上エレベーターを世界30か国超へ供給する港湾工事機械メーカー。兼松エンジニアリングは吸引・洗浄車など防災機械で復旧を支援。これら先端技術は国内外で活用されている。
- ・高知県では、「高知県防災関連産業交流会」を核に、県内企業の製品開発から外販までを支援する仕組みを構築し、官民連携により防災産業の振興に取り組んでいる。

- ・高知県では、農業分野のDXを推進するため産官学が連携し、2018年からIoTプロジェクトを開始。プロジェクトの核となるデータ連携基盤IoTクラウド「SAWACHI」を活用したデータ駆動型農業に取り組み「園芸農業の飛躍的な発展」、「関連産業群の創出」を目指している。
- ・プロジェクトにおいて、高知大学IoT共創センターが、社会人や企業向けにIoT塾を開講し、人材を育成。学部レベルでは、次世代農業教育プログラム(データサイエンス・AI活用)を実施。

- ・セツロテック(徳島市)は、徳島大学発のスタートアップ。グロム編集技術を活用し、農畜水産物の高機能化や高生産性を実現する新品種開発を推進。
- ・リブル(海陽町)は、研究開発型スマート養殖のスタートアップ。AI・IoTを活用した給餌管理や水質モニタリングに加え、牡蠣養殖では成長予測や収穫時期の最適化技術を導入。東かがわ市・さぬき市、愛媛町、海陽町の漁場で官民連携により持続可能な養殖モデルの確立を目指している。
- ・海産ラボ(海陽町)は、通年陸上二毛作システムとして、生育水温の異なる2種類の海産を組み合わせることで、同一施設での通年養殖を実現。太陽光と天然海水を利用した低コストな養殖技術により、国内初の「有機薄層JAS認証」を取得した「あかねそうめ」や「あおさのり」を生産し、高付加価値なサステナブルブランドを構築している。

・高知県は産業振興計画の中で、県の戦略分野としてフードテックを位置づけ、予算事業を通じて、IoTを核としたスマート農業、しまんと海産エコイノベーション等の水産・海洋技術、食品加工や外販・観光を結合し、「一次産業×技術×外販」による食のイノベーション創出を県全域で進め、食関連産業の高度化と新産業集積の形成を図る。

出典：四国地域における戦略産業クラスター計画の素案

国土交通省関東技術事務所「建設技術展示館」リニューアル 最新のインフラ技術を見て・触れて・学ぶ

国土交通省関東技術事務所敷地内にある「建設技術展示館」(千葉県松戸市)が、5月28日にリニューアルオープンしました。

今回のリニューアルでは館内の展示内容が一掃され、最新の建設技術を「見て・触れて・体験しながら」学べる展示が充実しています。

弊社からは、「鋼管棧橋SqCピア工法」および「ピン接続SqC長尺橋梁工法」を展示しており、インフラ整備を支える先進技術について、より身近にご覧いただけます。また、館内にはVR技術を活用した体験コーナーやマイクラフトを用いた展示など、建設現場やインフラ技術を楽しみながら学べるコンテンツも多数用意されています。

ご家族やご友人と一緒に楽しめる施設となっておりますので、お近くにお越しの際、ぜひお立ち寄りください。



配信停止・変更・問い合わせはmarutaka@ceres.ocn.ne.jpまで連絡お願い申し上げます。

団体見学のご案内

個人でも見学できます

主な見学内容

5分 **オリエンテーション**
建設技術展示館のある関東技術事務所の歴史や災害時での国交省の役割を聞いて頂きます。

20分 **災害対策車両**
災害時に活動している車両を見ることができます。中に入れる車両もあります。

15分 **技術展示コーナー**
展示ブースをまわりながら、各展示テーマについて、スタッフが簡単な説明を行います。

自由 **屋外展示**
被災・老朽化橋梁、施工プロセス、水陸両用ブルドーザーなどを見ることができます。

20分 **バリアフリー体験**
車いすや白杖を使用して、バリアフリー歩道の必要性を体験できます。
車いす・白杖体験 20分（入替制）

展示内容（ブース）の説明
出展者から展示内容の説明を聞くことができます。出展者の都合により、ご要望に添えない場合があります。

見学コース（例：基本コース 10名の場合）
オリエンテーション5分 → 災害対策車両見学20分 → 技術展示コーナー案内15分 → アンケート記入10分 → 解散後自由見学（時間は、自由）
● 見学人数、コース内容により体験時間は変動します。
● コース内容は、ホームページをご覧ください。

利用案内

開館日 火曜日～金曜日
(祝日及び年末年始は除く)

開館時間 10:00～16:00

入館料 無料

駐車場 無料駐車場あり
(大型バス駐車可)

建設技術展示館までのアクセス

【交通】
八柱駅下車徒歩約10分
八柱駅西口下車徒歩約10分
八柱駅東口下車徒歩約10分
八柱駅南口下車徒歩約10分
八柱駅北口下車徒歩約10分
八柱駅東口下車徒歩約10分
八柱駅西口下車徒歩約10分
八柱駅南口下車徒歩約10分
八柱駅北口下車徒歩約10分

①東武 京浜東北線(武蔵野線直通) 新八柱 八柱
②東武 京浜東北線(武蔵野線直通) 八柱 八柱
③バス 東武東上線 八柱駅 建設技術展示館 徒歩約10分

団体予約・お問い合わせ先

〒270-2218
千葉県松戸市五香西6-12-1
国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所
建設技術展示館事務局

[TEL] 047-394-6471
[HP] <https://www.kense-te.go.jp/>



“たのしいがミライをつくる”
展示館でのワクワク体験が、
学ぶ・挑戦する・支え合う・新しい価値観を育て、
あはたの未来を少しずつつくりだしていきましょう。
たのしいと思った瞬間から、ミライは動き出します。

FLOOR GUIDE

詳細は建設技術展示館のホームページをご参照ください。 <https://www.kense-te.go.jp/>

安全意識のさらなる向上へ 社内安全大会を開催



5月に、全国各現場、重機工場・機材センター、本社他 それぞれに従事する社員が一堂に会し、弊社の高知建機技能センターにおいて、『安全大会』を開催しました。各現場の職長より施工進捗状況の報告を行ったとともに、本社各部署から注意事項等の周知徹底を図りました。また、さまざまな意見交換を通じて、社員一人ひとりが改めて安全第一の意識を共有し、これからも無事故無災害を目指して取り組んでまいります。

高知建機技能センター 技能講習開催予定
詳細はこちら <https://www.ko-marutaka.co.jp/sitemap/>

玉掛け(外国語) 7月2日(月)～7月9日(木)
車両系整地等(外国語) 7月21日(火)～7月27日(月)

| | | | | | | | | | | | | |
|------------|--------------|-------------------|-------------------|-----------------|--------------|--------------|-------|------------|---------|------------|-------------|-------------|
| | | | | | | | | | | | | |
| 高知建機技能センター | 8 働きがいも経済成長も | 9 産業と技術革新の基盤をつくろう | 11 働き続けられる産業をつくろう | 13 気候変動に具体的な対策を | 14 海の豊かさを守ろう | 15 山の豊かさを守ろう | 休業日決定 | 60周年歩み振り返り | 株式会社 高知 | 高知建機技能センター | FIT-EASY高知店 | FIT-EASY高知店 |

配信停止・変更・問い合わせはmarutaka@ceres.ocn.ne.jpまで連絡お願い申し上げます。